



# すずらん

天理市立福住小学校  
令和3年1月27日  
文責 神元 聡

たのしく ただしく たくましく NO. 11

## 真っ白な2021年のスタートです！

2021年がスタートして1ヶ月が過ぎようとしています。十二支も「子」から「丑」に変わり、心機一転、子どもたちの顔には、やる気が満ちあふれています。

現在、すべての学年が、「この一年間で頑張りたいこと」「できるようにになりたいこと」を作文にしてくれています。どの児童も、地に足をつけたしっかりした目標を書いています。そのうちの漢字一字に想いを託したある児童の作文を紹介します。

『私が選んだ漢字は、「肇」です。「戸を開く」「始める」等の意味があります。私は、自分の開いていない戸を開く、新しいことを始めるチャレンジの一年にしたいと思うからです。前までやらなかったことや、苦手なことにもチャレンジして、できるようになりたいと思います。・・・(以下省略)』何と力強い宣言でしょう。新しい年に向かって頑張ろうとする純粋な気持ちがひしひしと伝わってきます。

まだ、真っ白な2021年。福住っこたちは、この一年を何色に染めてくれるのでしょうか。我々スタッフ一同も、この新鮮でやる気に満ちた子どもたちの想いが、すべて実現できるよう、気持ちを新たに頑張ろうと意気込んでいます。どうか、本年も本校教育にご理解とご協力のほど、よろしく願いいたします。

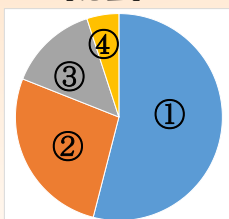


## きらめき委員会の話し合いについて ～来年度に向けて学校の約束～

昨年から、協議してくれていたきらめき委員会での学校の決まりについて、服装は、「制服を着用する」ということで話がまとまりました。21日の代表委員会で下ろし、25日に各学年で協議し承認を得た後、学校でも検討させていただきました。その結果、きらめき委員会の提案通り、来年度から実施する運びとなりましたのでお知らせいたします。きらめき委員会提案の「学校の約束」の詳細については、本日児童に配布しておりますので、ご覧いただくようお願いいたします。また、学校の約束についてのアンケートにご協力いただきありがとうございました。たくさんの意見を集約する中で、子どもたちは、自分で考えて、自分で決めることの難しさと、大切さを実感していたように思います。なお、児童・保護者のアンケート結果は下記の通りです。

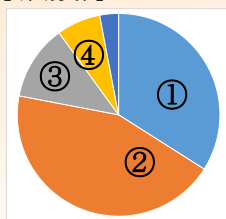
《Q1：私服を着て登校してもよい日について》

【児童】



①とてもよかった  
③あまりよくなかった

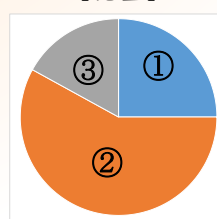
【保護者】



②よかった  
④よくなかった

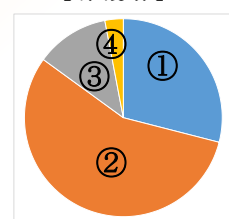
《Q2：今後服装をどうしたらいいか》

【児童】



①制服で統一  
③私服で統一

【保護者】



②どちらでもよい  
④無回答